



うちなー健康経営宣言

第 604 号

令和 4 年 8 月 17 日 登録
令和 年 月 日 更新

代表者メッセージ

“一人ひとりがちゃーがんじゅう！”

ANA沖縄空港は、「青い空」と「青い海」に囲まれた自然豊かな沖縄の地で、「1名・1個・1便に強くこだわる」を合言葉に、那覇・石垣・宮古の3つの空港において、ANAをはじめ他航空会社様からの受託便の旅客ハンドリング、グランドハンドリング、運航オペレーションを担っています。

安心・安全なサービスを支えるのは社員一人ひとりであり、元気に活躍する社員の笑顔がお客様の笑顔につながるとの考えの下、健康管理・疾病予防・メンタルヘルス・安全衛生活動を重点的に実践することで社員の健康をしっかりとサポートし、健康経営を通して地域社会へ貢献をしていきます。

ANA沖縄空港株式会社 代表取締役社長 窪田 啓一郎

取組事項

1. 労働安全衛生法や高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、年1回以上、該当する従業員全てに健康診断を受診させる。
2. 健康診断の結果、健康保持に努める必要がある従業員に対し、保健指導又は特定保健指導を受けさせる。
3. 健康診断の結果、有所見となった従業員の必要な措置について、医師の意見を聴いた上で、就業上の必要な措置を行う。
4. 健康増進に関する数値目標を設定する。
5. 従業員に対して健康意識を向上させる取組みを行う。
6. 運動機会の増進に取り組む。
7. 禁煙や受動喫煙防止に取り組む。
8. 適正飲酒対策に取り組む。
9. 感染症予防に取り組む。
10. 時間外勤務の縮減や有給休暇取得を促進する。
 - (1) 時間外勤務縮減の取り組みのひとつとして、社員1人1人が作業効率化を意識できる仕組み「KAIZEN（改善）活動」の推進を強化していきます。
 - (2) 間接部門においてはフレックス制度の活用を促進し、業務内容にあわせて勤務時間を調整することで時間外勤務の縮減に努めます。
 - (3) 全社員の有休休暇日数取得状況を定期的に確認し、未取得者には職場より声かけをします。
11. メンタルヘルス対策に取り組む。

「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。